

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成29年7月31日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	○ 知事 ● 市区町村長等
2. 都道府県名	兵庫県
3. 市区町村名	市川町
4. 届出番号	4
5. 独自利用事務の事例番号	108-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.town.ichikawa.hyogo.jp/forms/info/info.aspx?info_id=41787

執行機関名 市川町長

重度心身障害者等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による自立支援給付の支給又は地域生活支援事業の実施に関する事務であって主務省令で定めるもの	市川町福祉医療費の助成に関する条例(平成4年条例第11号)によるひとり親等の医療費助成に関する事務、乳幼児等の医療費助成に関する事務、子どもの医療費助成に関する事務、高齢者の医療費助成に関する事務及び重度障害者(児)等の医療費助成に関する事務であって、施行規則で定めるもの(重度障害者)
②番号法別表第1の項	84	
③番号法別表第2の項	108	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		市川町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第1(第4条関係)第1の項 市川町福祉医療費の助成に関する条例(平成4年条例第11号)によるひとり親等の医療費助成に関する事務、乳幼児等の医療費助成に関する事務、子どもの医療費助成に関する事務、高齢者の医療費助成に関する事務及び重度障害者(児)等の医療費助成に関する事務であって、施行規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成十七年十一月七日法律第百二十三号)	市川町福祉医療費の助成に関する条例第1条

<p>⑥事務の趣旨又は目的</p>	<p>第一条 この法律は、障害者基本法（昭和四十五年法律第八十四号）の基本的な理念にのっとり、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）、知的障害者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和二十五年法律第二百二十三号）、児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援事業その他の支援を総合的に行い、もって<u>障害者及び障害児の福祉の増進</u>を図るとともに、障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。</p>	<p>この条例は、<u>高齢期移行者、重度障害者（重度障害児を含む。以下同じ。）、乳幼児等、こども、母子家庭、父子家庭及び遺児（以下「高齢期移行者等」という。）に係る医療費の一部を助成することにより、これらの者の福祉の増進を図ることを目的とする。</u></p>
<p>⑦独自利用事務の関連規範</p>		<p>市川町福祉医療費の助成に関する条例 市川町福祉医療費の助成に関する条例施行規則</p>